

河整第 1334 号  
令和 3 年 7 月 26 日

国土交通省  
近畿地方整備局長 様

大阪府知事 吉村 洋文

淀川水系河川整備計画の変更について（回答）

令和 3 年 4 月 28 日付け国近整河計第 1 号で照会のありました標記について  
下記のとおり回答します。

記

淀川水系河川整備計画（変更案）について賛同する。  
なお、大阪府の意見は別紙のとおりである。

## 淀川水系河川整備計画（変更案）に対する意見

淀川水系河川整備計画（変更案）に対し、流域市町長からの意見を踏まえ、次のとおり意見を申し述べる。

人口・資産が高度に集積している大阪平野は高い堤防で守られており、一旦堤防が決壊すれば、壊滅的な被害が生じる可能性を有していることから、現況の安全度を堅持することが必要と考えている。

また、河川は住民生活に欠かせない水の供給源であるとともに、都市域における貴重なオープンスペースともなっている。このため、今後ともこれらの機能を維持しつつ、環境の改善に取り組むことが、住民の豊かな生活の享受のために必要である。

さらに、淀川水系河川整備計画（変更案）に記載されている事業は、今後、膨大な事業費が必要であり、現下の地方財政を大きく圧迫することが予想される場所である。

これらの状況を鑑み、大阪府の基本的な考え方を遵守されたい。

## ＜大阪府の基本的な考え方＞

- ◆本変更案に示される河川の整備により大阪府域の治水安全度を低下させないこと
- ◆環境改善のため淀川水系の流水の正常な機能維持および水質保全に取り組むこと
- ◆今後の事業実施にあたっては大阪府財政に過度な負担をかけないこと  
とりわけ、新たな事業の着手にあたっては府の意見を聴取すること

なお、次の事項について特段の配慮をお願いする。

## 1. 治水・防災

## (1) 流域治水の推進

気候変動の影響による災害の頻発化、激甚化に対応するための抜本的な治水対策として『流域治水』への転換が国から示され、淀川水系流域治水プロジェクトでは国や流域自治体、企業等が協働で実施していく治水対策の全体像が取りまとめられた。今後、同プロジェクトに基づき、猪名川流域を含む流域全体で事前防災対策の推進と充実を一層図られたい。

## (2) 淀川大堰下流の橋梁改築

現在事業中の阪神電鉄なんば線淀川橋梁の改築事業を推進し、遅滞なく効果発現に努めること。伝法大橋、淀川大橋、阪急電鉄神戸線橋梁等の洪水の流下を阻害している橋梁の改築は府域の治水安全度向上にとって重要であるため、新たな事業の着手にあたっては府の意見を聴取すること。また、関係市とも十分協議を行うこと。

## (3) 大戸川ダムの本體工事の実施

今後の調査・設計により工事の内容の精査を行い、工事の実施にあたってはコスト縮減を図られたい。

#### (4) 余野川ダム等洪水調節施設

余野川ダム建設事業と一体のものとして建設を進めてきた水と緑の健康都市（箕面森町）の基盤整備および換地処分が完了したことから、本事業で府が整備、維持管理してきたダム事業用地内の法面については、令和3年度中に国が責任を持って引き継ぐこと。

#### (5) 高規格堤防の整備

高規格堤防の施工に先行する淀川左岸線（2期）区間の早期完成と淀川左岸歩行者専用道の整備に向けて関係市と協力するとともに、完成後は日本初の道路トンネルと一体となった施設となるため、関係市と十分協議を行った上で維持管理を行うこと。

### 2. 河川環境

#### 淀川からの導水のあり方検討

寝屋川の水質改善対策として、国、府、関係市からなる寝屋川流域協議会で策定した「寝屋川流域水環境改善計画」に掲げた目標達成に向けて、これまで実施されてきた淀川からの導水を引き続き実施すること。

### 3. 利用

#### (1) 舟運のための淀川大堰閘門の設置

2025年大阪・関西万博に向けて、淀川大堰閘門の整備を着実に進めるとともに、新たな航路確保等の実現に取り組むこと。

#### (2) 川らしい利用の促進

近接する都市空間と淀川の自然が融合したまちづくりに向けた河川空間の利活用については、民間活力が必要なため、実現に向けた検討を関係市と進めていくこと。

#### (3) まちづくり・地域づくりとの連携

民間団体等が実施する沿川の魅力を高める取り組みに対して、引き続き沿川関係者との連携・協力を行うこと。

#### (4) 自転車利用のネットワーク形成支援

北大阪周遊自転車道については、スポーツレクリエーションを目的として整備されており、2025年大阪・関西万博に向けて、毛馬地区より下流の自転車利用のネットワーク形成に必要な関係市への連携・支援を図ること。

### 4. 維持管理

#### 毛馬排水機場の設備更新の実施

毛馬排水機場は寝屋川流域を守る重要な排水施設であることから、更新計画に基づいた施設更新を着実に実施し、治水機能が確実に発揮されるようにすること。